2015 年 7 月 24 日

報道関係者各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
広報部　部長　塚田 明
TEL（03）5927 1040（直通）

電力ピークカット機能付き 10kW～60kW 太陽光発電システム用パワーコンディショナ 「SANUPS P73K」を開発

山洋電気株式会社（社長 山本茂生，資本金 99 億円）は，リチウムイオン蓄電池を組み合わせることで電力のピークカットができる太陽光発電システム用パワーコンディショナ「SANUPS P73K」を開発しました。発売は 2015 年 12 月の予定です。

太陽光発電と蓄電池を組み合わせることで，需要に合わせて電力を最適に制御します。

【特長】

１．ピークカット機能（連系自立充電タイプ）

夜間電力をリチウムイオン蓄電池に蓄えておき，昼間にその電力を太陽電池の発電電力と合わせて放電することで，電力需要のピークをカットできます。

２．自立運転で停電時も電力を供給

停電が発生しても蓄電池に蓄えた電力と太陽電池の発電電力とを合わせて給電ができるため，動力設備で電力を使用できます。

３．FRT要件に適応

三相の系統連系運転に必要となるFRT要件に適応しています。

FRT: Fault Ride Through

４．力率変換機能

出力力率を 0.8～1.0 の範囲で，0.01 ステップで設定できます。
力率を変換することにより，連系する系統電圧の上昇を抑制できます。

５．出力抑制システムの構成

オプションの「SANUPS PV Monitor」またはモバイル通信パックを併用することで，出力抑制システム※を構成できます。

※出力制御機能付きパワーコンディショナのシステムが，電力会社が提示する出力制御スケジュール情報を取得し，そのスケジュールに応じて発電電力を制御する仕組み。

６．10kW～60kW のシステム構成

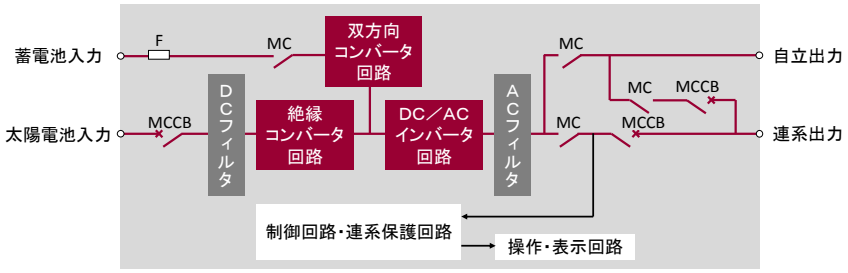
10kW のユニットを積み上げる構造ですので，60kW までのシステムを省スペースに構築できます。

【仕様】

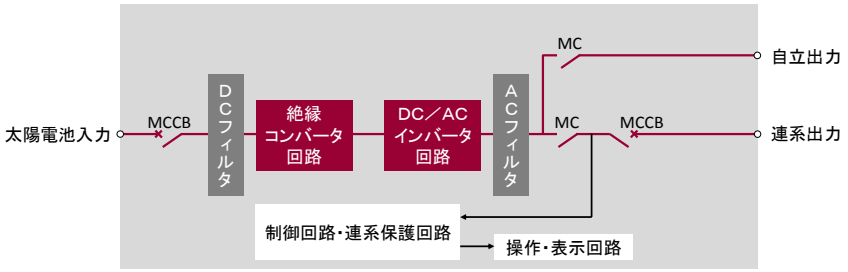
項目		連系自立充電タイプ	連系自立タイプ
ピークカット機能		付き	なし
装置容量		10kW～60kW	
蓄電池公称容量		16.6kWh	―
絶縁方式		太陽電池－系統間：高周波絶縁 蓄電池－系統間：非絶縁	
太陽電池入力	入力運転電圧範囲	DC150 ～ 570V	
交流出力	相数・線数	三相 3 線	
	定格電圧	AC 202V	
	定格周波数	50 または 60Hz （自動判別）	
効率		93%以上（定格出力時，力率 1.0 設定の場合）	

【回路系統図】

連系自立充電タイプ



連系自立タイプ



【用途】

太陽光発電システム

【発売予定日】

2015 年 12 月 25 日

【製品写真】



10 kW　　30 kW

連系自立充電タイプ

リリースに記載されている内容はすべて，2015 年 7 月 24 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
執行役員　営業本部 副本部長　小泉 泰之
広報部　部長　塚田 明
TEL (03)5927 1040 FAX(03)5952 1603